

デジタル革命によるソーシャルデザインの研究

大橋 正和 編著

2018年3月15日発行

中央大学出版部 発行

本体価格 2,600円(税別)

まえがき		
第1章	デジタル革命への系譜(Ⅰ) —技術の系譜—	大橋 正和
第2章	デジタル革命への系譜(Ⅱ) —現代社会における基本理念の変容と多元性について—	大橋 正和
第3章	情報システムの安全指針 —ビジネス・コンティニューイティとリスクマネジメント—	大橋 正和 高橋 宏幸
第4章	自閉症スペクトラム障害を持つ学生を 包摂するためのソーシャルデザイン	岡嶋 裕史
第5章	東アジアにおける教育システムの特色 —4ドラゴンズの教育システムとPISA学力調査について—	堀 眞由美
第6章	中小企業のソーシャルインパクト行動における 利他性誘因と組織的探索行動 —熊本大震災時の産業用テントメーカーによる 復旧支援活動からの考察—	亀井 省吾
第7章	地方分権とデジタル革命の動向	倉田 紀子
第8章	IoTがもたらす新たなソーシャルデザイン	桐谷 恵介
第9章	デジタル革命における「つなげる力」としての ストーリーという視点について —地方創生事例からの考察—	松田 壮史
第10章	食と食文化によるインバウンド観光促進について —訪日中国人の観光市場の開拓について—	陳 雪 瑞
あとがき		
索引		